

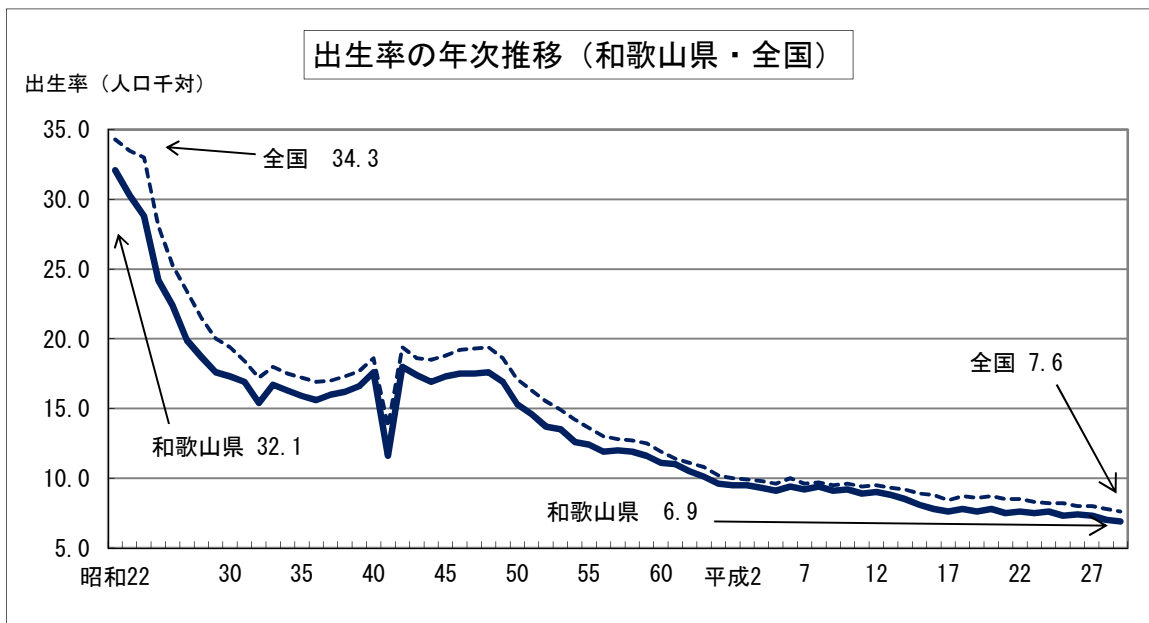
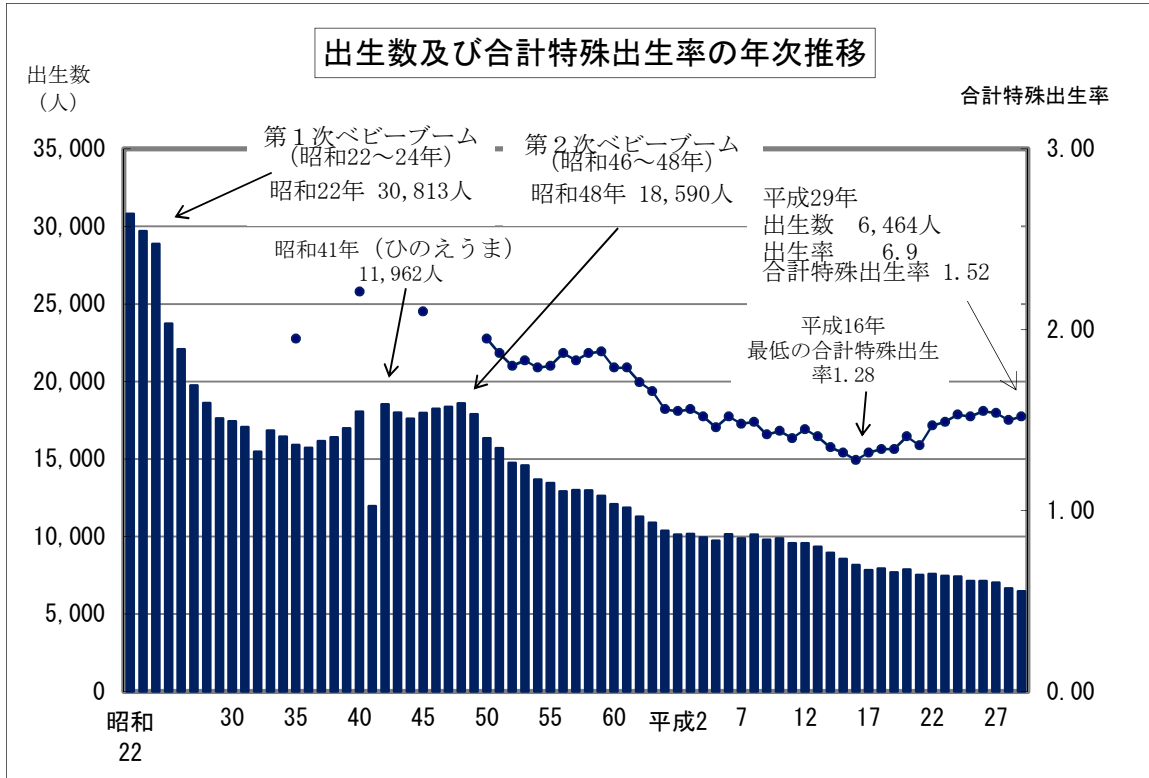
Ⅲ. 結果の概要

1 出生

平成29年の出生数は6,464人で、前年の6,658人より194人減少した。

出生率（人口千対）は6.9で、前年の7.0を下回った。また、合計特殊出生率は1.52で、前年の1.50を上回った。

昭和50年以降、出生数は減少を続け、平成に入ってから、減少傾向が続いている。



出生順位別の母の平均年齢は、第一子の母の出産年齢が 29.7 歳、第三子の母の出産年齢は 33.2 歳で、いずれも前年を 0.1 歳下回った。第二子の母の出産年齢は 31.9 歳で前年を 0.1 歳上回った。

和歌山県は全国に比べ、いずれの出生順位においても母の平均年齢は低い状況にある。

出生順位別母の平均年齢（歳）（和歌山県）

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
第一子	28.6	28.8	28.8	29.1	29.4	29.3	29.6	29.7	29.7	29.8	29.7
第二子	30.9	31.1	31.1	31.2	31.0	31.6	31.4	31.7	31.7	31.8	31.9
第三子	32.6	32.6	33.1	32.8	32.9	33.0	32.9	32.8	33.1	33.3	33.2

出生順位別母の平均年齢（歳）（全国）

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
第一子	29.4	29.5	29.7	29.9	30.1	30.3	30.4	30.6	30.7	30.7	30.7
第二子	31.4	31.6	31.7	31.8	32.0	32.1	32.3	32.4	32.5	32.6	32.6
第三子	32.9	33.0	33.1	33.2	33.2	33.3	33.4	33.4	33.5	33.6	33.7

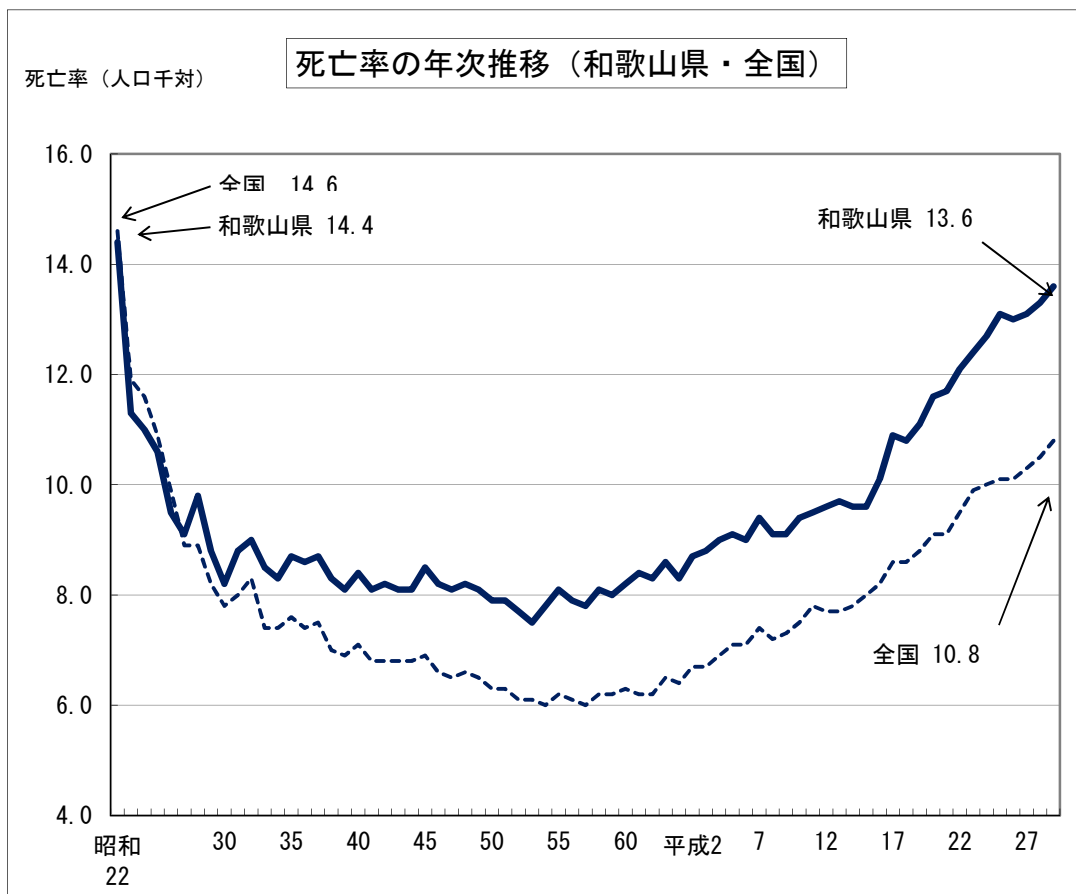
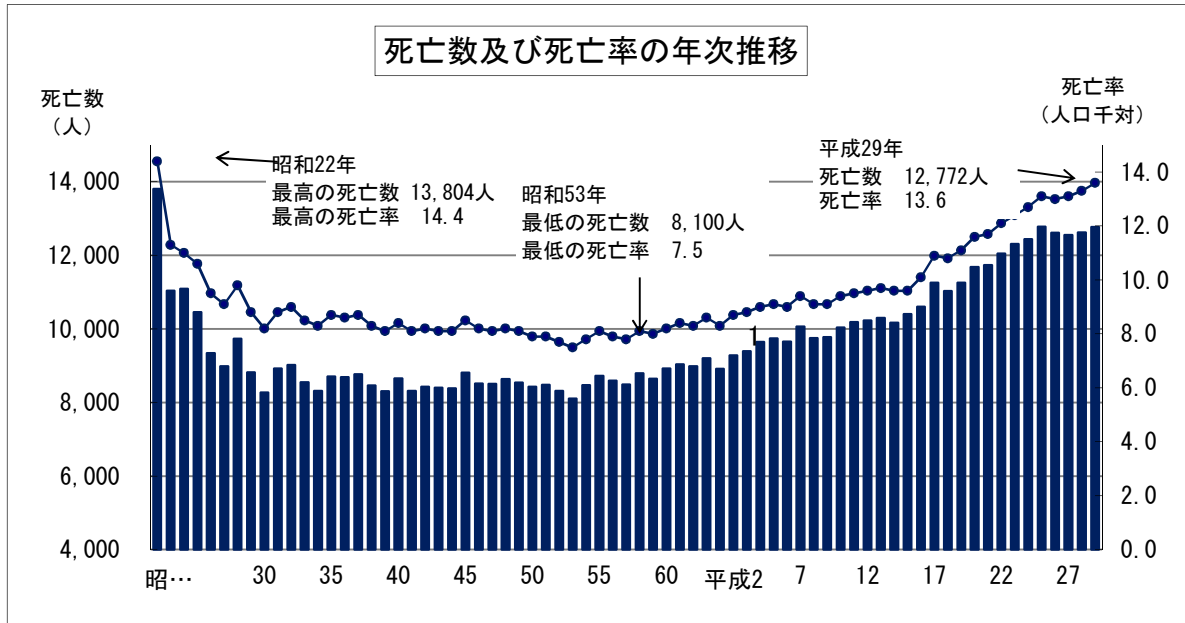
2 死亡

(1) 死亡数・死亡率

平成29年の死亡数は12,772人で、前年の12,619人より153人増加した。

死亡率（人口千対）は13.6で、前年の13.3を上回った。

昭和26年以降は8,000人前後で推移していたが、平成7年及び平成10年以降は1万人以上となり上昇傾向にある。



(2) 死因別死亡数

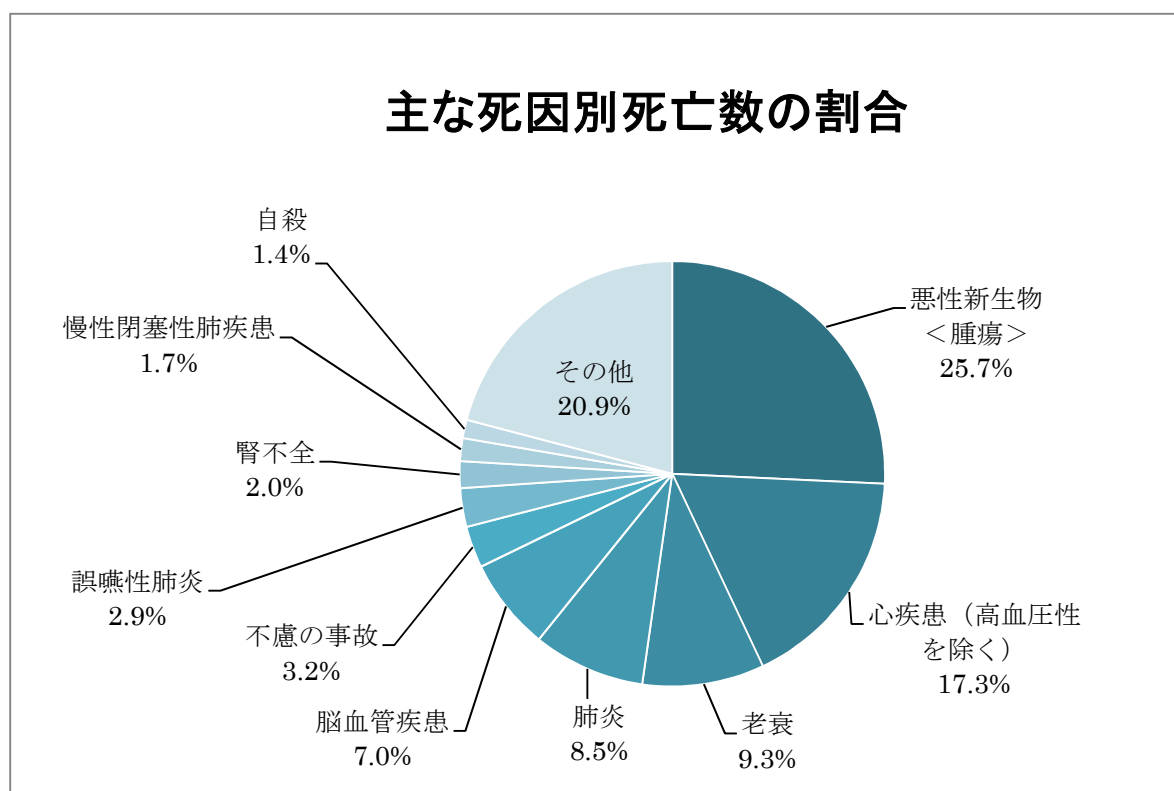
死因別に見ると、死因順位の第1位は悪性新生物、第2位は心疾患（高血圧性を除く。）、第3位は老衰であり、全死亡者に占める割合は、それぞれ 25.7 %、17.3 %、9.3 %となっている。

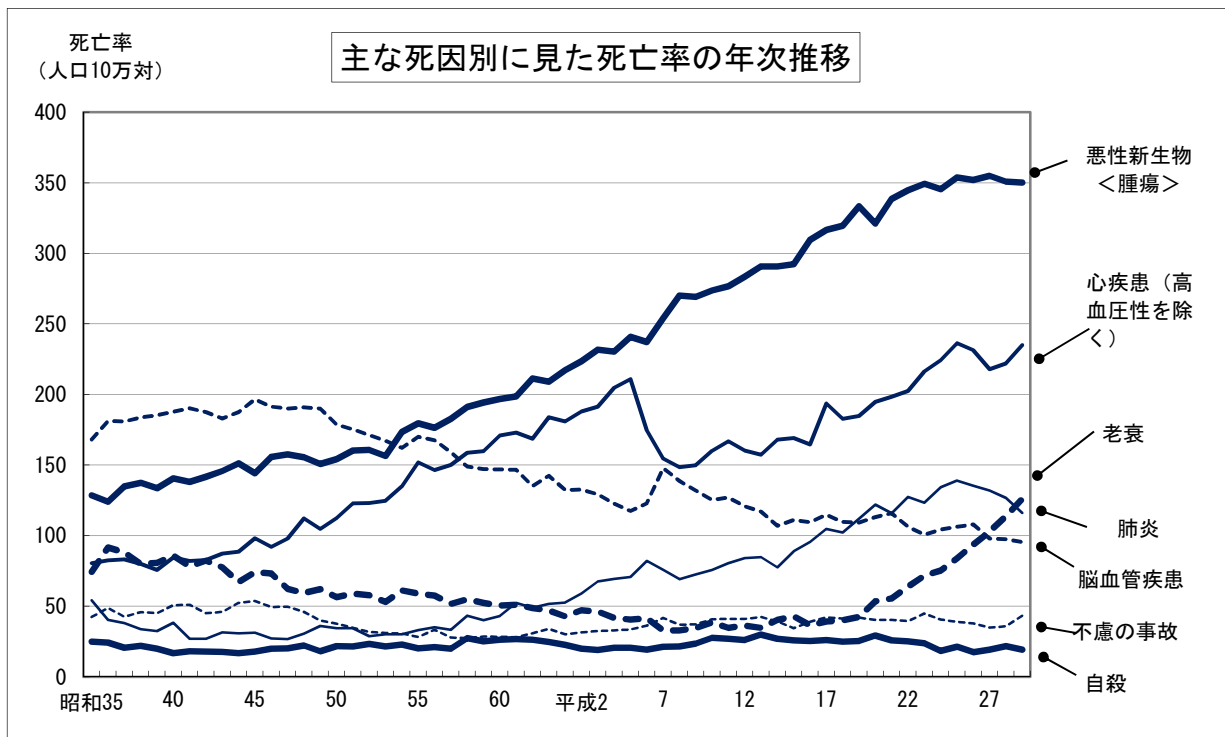
悪性新生物、心疾患は増加の一途をたどっているが、平成 20 年頃から老衰が増えている一方、脳血管疾患が減少傾向にある。

主な死因の年次推移を見ると、悪性新生物は昭和 54 年以降第1位となり、その後も上昇傾向が続いているが、平成 29 年の人口 10 万人当たり死亡率は 350.1 で、前年の 350.8 より 0.7 ポイント下がった。

心疾患（高血圧性を除く。）は昭和 58 年に脳血管疾患にかわって第2位となり、死亡数・死亡率はともに、増減はあるものの、増加の傾向にある。

老衰は平成 17 年から増加し、平成 29 年は第3位となった。





注) 平成6・7年の「心疾患(高血圧性を除く)」の低下は、死亡診断書(死体検案書)(平成7年1月施行)において「死亡の原因欄には、疾患の終末期の状態としての心不全、呼吸不全等は書かないでください」という注意書きの施行前からの周知の影響によるものと考えられる。

死亡数を死亡場所別に見ると、悪性新生物では1位「病院」2位「自宅」3位「老人ホーム」となっている。自宅および老人ホームなどでの病院以外での死亡者数は増加傾向にあり、病院での死亡者数は減少傾向にある。

心疾患では1位「病院」2位「自宅」3位「老人ホーム」となっている。

脳血管疾患では、1位「病院」2位「老人ホーム」3位「自宅」となっている。

悪性新生物による死亡者数（人）（和歌山県）（ ）死亡総数に対する割合%

	総数	病院	診療所	介護老人 保健施設	老人 ホーム	自宅	その他
H19	3,384	2,885 (85.3)	75 (2.2)	14 (0.4)	35 (1.0)	359 (10.6)	16 (0.5)
H20	3,234	2,749 (85.0)	80 (2.5)	13 (0.4)	32 (1.0)	341 (10.5)	19 (0.6)
H21	3,385	2,893 (85.5)	100 (3.0)	11 (0.3)	29 (0.9)	336 (9.9)	16 (0.5)
H22	3,440	2,870 (83.4)	85 (2.5)	20 (0.6)	50 (1.5)	386 (11.2)	29 (0.8)
H23	3,457	2,967 (85.8)	62 (1.8)	16 (0.5)	49 (1.4)	341 (9.9)	22 (0.6)
H24	3,394	2,870 (84.6)	75 (2.2)	20 (0.6)	52 (1.5)	346 (10.2)	31 (0.9)
H25	3,451	2,810 (81.4)	94 (2.7)	29 (0.8)	63 (1.8)	429 (12.4)	26 (0.8)
H26	3,406	2,745 (80.6)	80 (2.3)	23 (0.7)	62 (1.8)	457 (13.4)	39 (1.1)
H27	3,405	2,740 (80.5)	81 (2.4)	27 (0.8)	79 (2.3)	435 (12.8)	43 (1.3)
H28	3,329	2,638 (79.2)	89 (2.7)	27 (0.8)	99 (3.0)	435 (13.1)	41 (1.2)
H29	3,287	2,586 (78.7)	89 (2.7)	28 (0.9)	131 (4.0)	417 (12.7)	36 (1.1)

心疾患による死亡者数（人）（和歌山県）（ ）死亡総数に対する割合%

	総数	病院	診療所	介護老人 保健施設	老人 ホーム	自宅	その他
H19	1,876	1,212 (64.6)	54 (2.9)	39 (2.1)	81 (4.3)	464 (24.7)	26 (1.4)
H20	1,962	1,210 (61.7)	54 (2.8)	50 (2.5)	96 (4.9)	520 (26.5)	32 (1.6)
H21	1,985	1,231 (62.0)	75 (3.8)	40 (2.0)	112 (5.6)	492 (24.8)	35 (1.8)
H22	2,019	1,260 (62.4)	72 (3.6)	45 (2.2)	100 (5.0)	501 (24.8)	41 (2.0)
H23	2,140	1,313 (61.4)	59 (2.8)	54 (2.5)	108 (5.0)	574 (26.8)	32 (1.5)
H24	2,206	1,355 (61.4)	67 (3.0)	49 (2.2)	131 (5.9)	556 (25.2)	48 (2.2)
H25	2,304	1,465 (63.6)	75 (3.3)	63 (2.7)	130 (5.6)	535 (23.2)	36 (1.6)
H26	2,239	1,345 (60.1)	73 (3.3)	68 (3.0)	134 (6.0)	576 (25.7)	43 (1.9)
H27	2,090	1,258 (60.2)	71 (3.4)	76 (3.6)	139 (6.7)	516 (24.7)	30 (1.4)
H28	2,107	1,311 (62.2)	58 (2.8)	84 (4.0)	155 (7.4)	471 (22.4)	28 (1.3)
H29	2,205	1,308 (59.3)	69 (3.1)	118 (5.4)	174 (7.9)	483 (21.9)	53 (2.4)

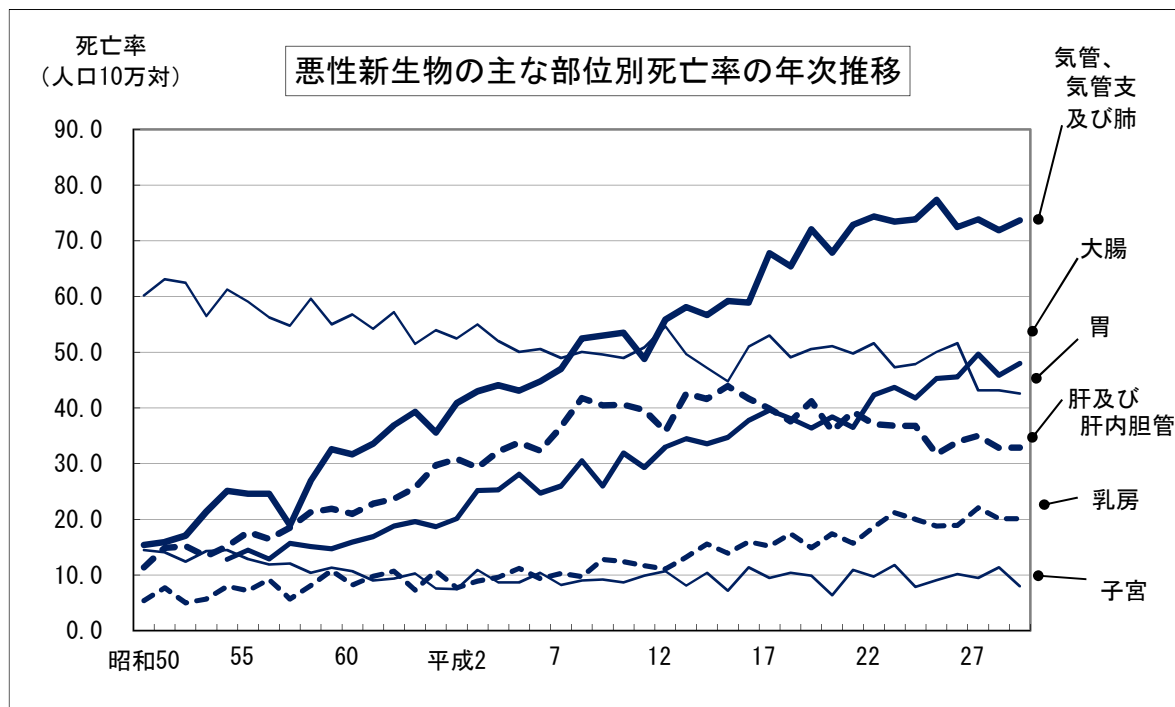
脳血管疾患による死亡者数（人）（和歌山県）（ ）死亡総数に対する割合%

	総数	病院	診療所	介護老人 保健施設	老人 ホーム	自宅	その他
H19	1,109	835 (75.3)	53 (4.8)	24 (2.2)	72 (6.5)	121 (10.9)	4 (0.4)
H20	1,140	865 (75.9)	41 (3.6)	20 (1.8)	86 (7.5)	120 (10.5)	8 (0.7)
H21	1,059	835 (78.8)	38 (3.6)	14 (1.3)	73 (6.9)	94 (8.9)	5 (0.5)
H22	1,060	809 (76.3)	39 (3.7)	20 (1.9)	58 (5.5)	122 (11.5)	12 (1.1)
H23	996	745 (74.8)	44 (4.4)	28 (2.8)	75 (7.5)	97 (9.7)	7 (0.7)
H24	1,025	767 (74.8)	41 (4.0)	42 (4.1)	82 (8.0)	79 (7.7)	14 (1.4)
H25	1,037	750 (72.3)	49 (4.7)	39 (3.8)	100 (9.6)	85 (8.2)	14 (1.4)
H26	1,044	783 (75.0)	57 (5.5)	29 (2.8)	87 (8.3)	80 (7.7)	8 (0.8)
H27	942	706 (74.9)	37 (3.9)	27 (2.9)	100 (10.6)	59 (6.3)	13 (1.4)
H28	925	705 (76.2)	31 (3.4)	37 (4.0)	82 (8.9)	55 (5.9)	15 (1.6)
H29	895	669 (74.7)	36 (4.0)	30 (3.4)	78 (8.7)	63 (7.0)	19 (2.1)

(3) 部位別にみた悪性新生物

悪性新生物での死亡数は 3,287 人であり、前年の 3,329 人よりも 42 人減少した。

悪性新生物の主な部位別死亡率は、1 位「気管、気管支及び肺」2 位「大腸」3 位「胃」となっている。「気管、気管支及び肺」は平成 8 年にはじめて「胃」を上回り、それ以降は平成 11 年を除き 1 位となっている。



注) ①「大腸」は昭和 54 年からの分類である。

注) ②「乳房」「子宮」は女性 10 万人対の死亡率である。

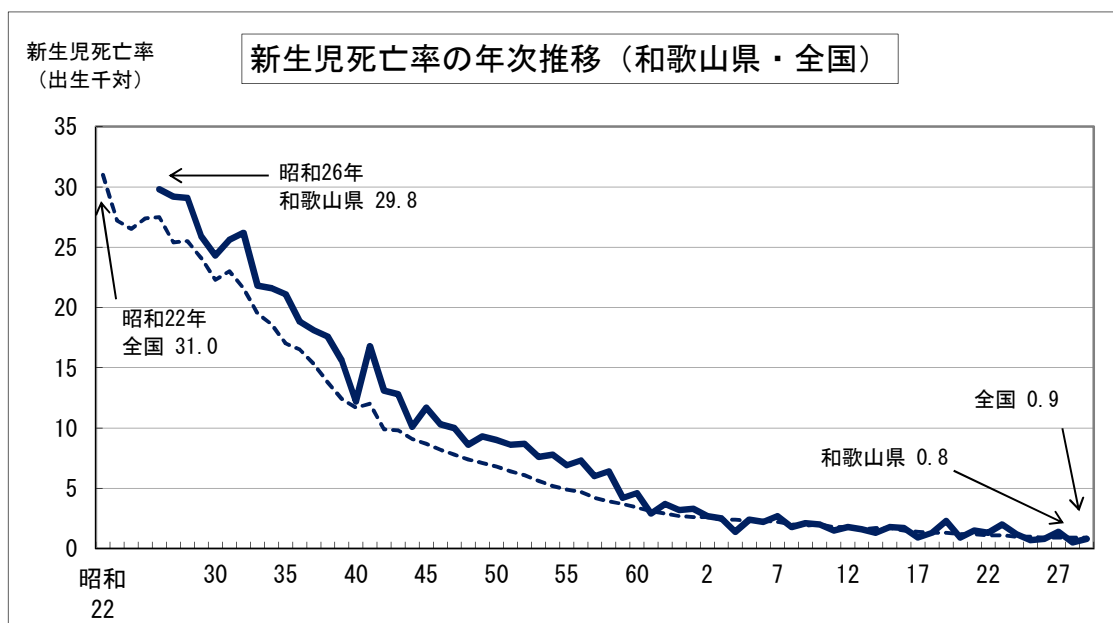
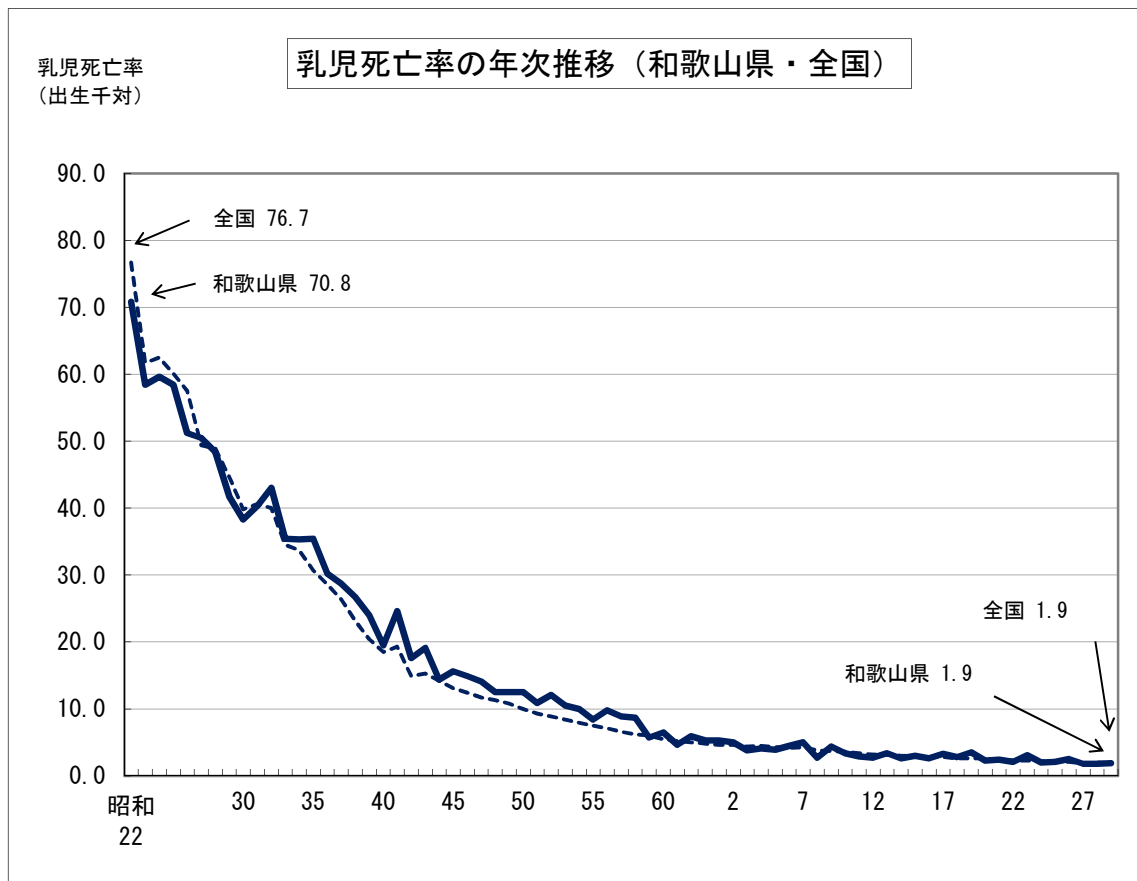
(4) 乳児死亡、新生児死亡

平成 29 年の乳児死亡数は 12 人で、前年の 12 人と同数となった。

乳児死亡率（出生千対）は 1.9 で、前年の 1.8 を上回った。

平成 29 年の新生児死亡数は 5 人で、前年の 3 人より 2 人増加した。

新生児死亡率（出生千対）は 0.8 で、前年の 0.5 を上回った。

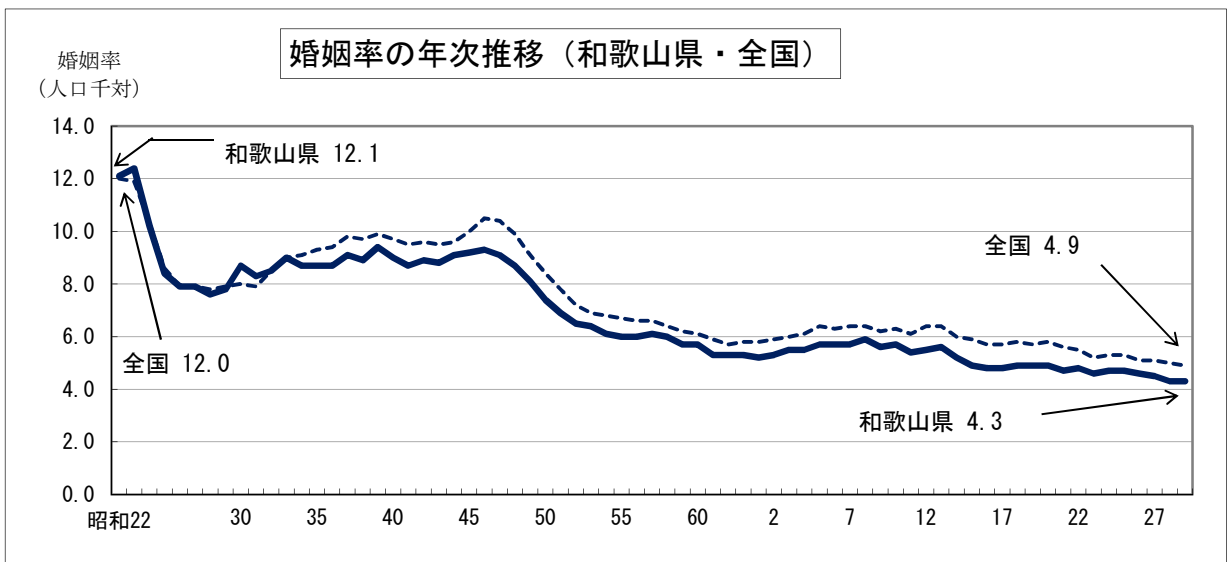
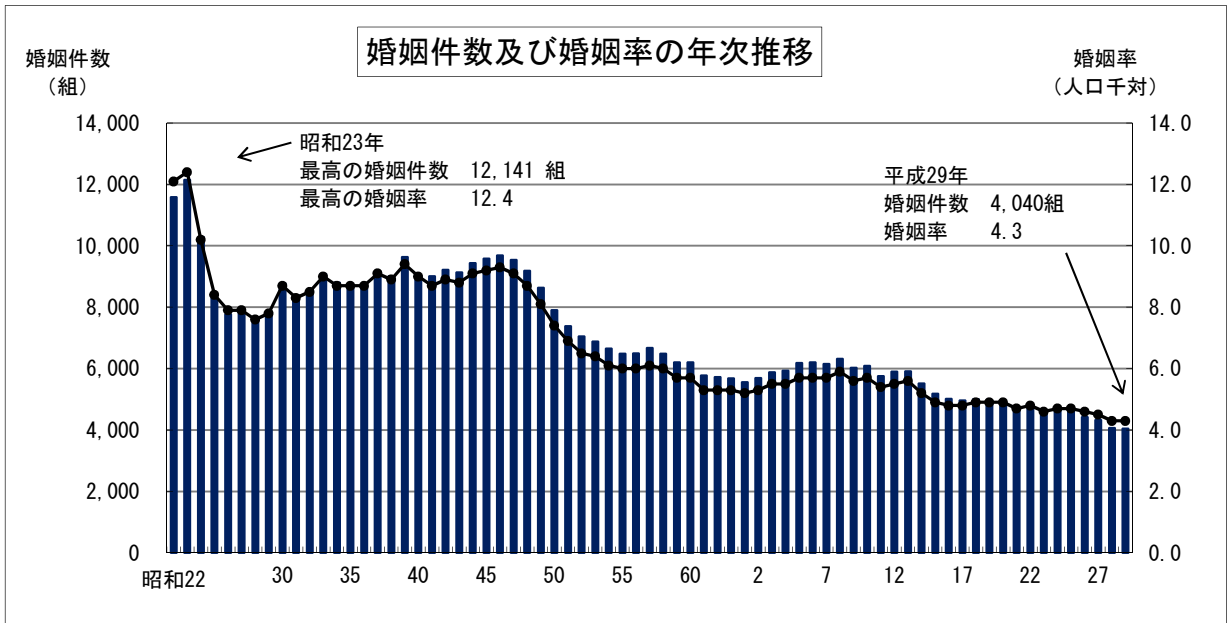


3 婚姻

平成29年の婚姻件数は4,040組で、前年の4,061組より21組減少した。

婚姻率（人口千対）は4.3で、前年の4.3と変わらなかった。

昭和30年から40年代前半は9,000組前後で推移していたが、昭和47年以降は減少傾向となった。平成元年からは緩やかな増減を繰り返していたが、平成14年からは減少傾向にある。



平成 29 年の平均初婚年齢は、夫は 30.0 歳で、前年の 30.4 歳から 0.4 歳低下した。妻は 28.5 歳で、前年の 28.7 歳から 0.2 歳低下した。

全国では、夫が 30.8 歳、妻が 29.1 歳で、前年と同じであった。

和歌山県・全国とも、夫および妻の平均初婚年齢は上昇傾向にあり、ここ 10 年では和歌山県の夫が 0.7 歳、和歌山県の妻が 0.8 歳、全国の夫が 0.7 歳、全国の妻が 0.8 歳、それぞれ上昇しているが、いずれの年においても、和歌山県は全国を下回っている状況である。

平均初婚年齢（夫）の推移（和歌山県、全国）

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
和歌山県	29.3	29.5	29.7	29.7	29.9	30.0	30.2	30.3	30.1	30.4	30.0
全国	30.1	30.2	30.4	30.5	30.7	30.8	30.9	31.1	30.8	30.8	30.8

平均初婚年齢（妻）の推移（和歌山県、全国）

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
和歌山県	27.7	27.7	28.1	28.2	28.4	28.6	28.6	28.8	28.5	28.7	28.5
全国	28.3	28.5	28.6	28.8	29.0	29.2	29.3	29.4	29.1	29.1	29.1

4 離婚

平成29年の離婚件数は1,714組で、前年の1,771組より57組減少した。

離婚率（人口千対）は1.83で前年の1.87を下回った。

昭和38年以降、離婚件数は緩やかな増加を続け、昭和59年から減少するが、平成2年以降は急激に増加。平成14年をピークに減少傾向にある。

